

German

Introductory German

(医(看)1年)

Dierk Günther · PART-TIME LECTURER

1 unit 後期 火 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目:『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『ドイツ語 (1)』)

Target) 今まで学習したドイツ語の基礎文法を応用し、会話能力を高める。ドイツの文化や現代社会についての理解を深める。

Outline) 表現力(会話, 筆記, 聞き取り)の能力を高める。今まで学習した内容を応用して, 自分の言葉で表現する練習をする。パートナーとの会話練習や, 発表など, 授業への積極的な参加が望まれる。

Keyword) 現代ドイツ語, コミュニケーションの力, ドイツ文化

Goal) 基本的な会話と筆記を自分の言葉を使ってできるようにする。

Schedule)

1. 前期の復習
2. 行きたい所を説明する・前置詞 1
3. 部屋の予約・前置詞 2
4. レストランのメニューを読む
5. 道の案内, 交通手段
6. 動詞の現在完了形 1
7. 動詞の現在完了形 2
8. 中間テスト
9. 中間テストの復習
10. ドイツの国・現代社会・文化について 2
11. ドイツ語で買い物をする
12. ドイツの青空市場で買い物をする (値段の交渉等)
13. ドイツ旅行で役に立つ表現 1
14. ドイツ旅行で役に立つ表現 2
15. 期末テスト
16. 総括授業 ※参加する人数やクラスのレベルによっては上記の内容が変更されることもあります。

Textbook) 前期で使った教科書

Evaluation Criteria) (ア) 単語ミニテスト, (イ) 中間テスト, (ウ) 期末テスト, (エ) 授業への積極的な参加, (オ) 出席。単位取得のためには(ア)~(オ)の全ての分野で最低 60 点を取る事が必要です。(ア~オ)の中で 60 点より少ない点数があった場合には不合格です。

Re-evaluation) 無

Message) ドイツ語は難しい言葉ですが山登りと一緒に, 途中は大変でも, 頂上について話せるようになるととても楽しいものです。楽しい授業にしようと思しますので, 一緒に頑張りましょう。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221229>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Günther .